

令和4年度 田野畑中学校「遊々の森」林業体験

令和4年7月1日、遊々の森「未来へ繋ぐ～田野畑・希望の森～」で、田野畑中学校1年生15名に対し、当署から職員を派遣して林業体験を行いました。

実施内容としては特定外来生物であるオオハンゴンソウの駆除作業、自然観察、治山ダムの見学・説明を行いました。

オオハンゴンソウの駆除は見た目が似ているヨモギとの違いを説明し、引き抜く際の注意点などを説明しました。降雨により予定より早く終了しましたが多くのオオハンゴンソウを駆除することができました。

その後、自然観察では林道沿いに生えている樹木や草本などを説明し、山椒などの香りのするものは香りを、桑などの実が食用になるものは食べてみたりと、実際に体験してもらいました。今年は中々見ることでできない笹の花が咲いていました。笹は数十年に1度花が咲き、翌年には一斉に枯れてしまうという説明を聞いて大変驚いていました。

治山ダムでは外見を観察したり、模型を用いて機能の説明や雨天時の河川での注意事項なども併せて説明しました。日常で見ることは少ないですが、非常に大事な役割を持っているということを知っていただけたと思います。



オオハンゴンソウとヨモギとの違いの説明



オオハンゴンソウの除去作業の様子



治山ダムの模型による説明(拡大写真は当署職員自作のペーパークラフト)